

令和3年度「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会

第二部 講演

## 「新しい生活様式に応じた健幸都市 (ウォークブルシティ)づくり」



筑波大学大学院教授

く<sup>の</sup>野 <sup>しんや</sup> 譜也 氏

### 略歴

1962年生まれ。筑波大学体育専門学群卒業。同大学大学院修士課程体育研究科修了、同博士課程医学研究科修了。博士(医学)。東京大学教養学部保健体育科助手、ペンシルヴァニア大学医学部客員研究員、東京大学大学院助手、筑波大学先端学際領域研究センターおよび同体育科学系・講師、筑波大学大学院人間総合科学研究科准教授を経て、2011年より同大学体育系教授。高齢化社会を見据え、2002年、健康増進分野では日本初の大学発ベンチャー「株式会社ウエルネスリサーチ」を起業。“科学的根拠に基づいた日本の健康政策の構築”を目指し、体力年齢の若返りと医療費の抑制を実証。また、個別運動栄養プログラムを提供するITを活用したe-Wellnessシステムを開発、全国40以上の自治体および健康保険組合に対して健康増進事業のコンサルティングと健康増進プログラムを提供している。

また、全国の自治体と連携しながら「健幸」をまちづくりの基本に据え、総合的な健康政策を推進・実行する「Smart Wellness City 首長研究会」を設立。これからの地域における持続可能な新しい都市モデルの構築を目指す。

著書に『股関節の痛みをとると健康になる』(PHP研究所)など、監修・指導書多数